

社内研修

若手・女性技術者育成のための研修



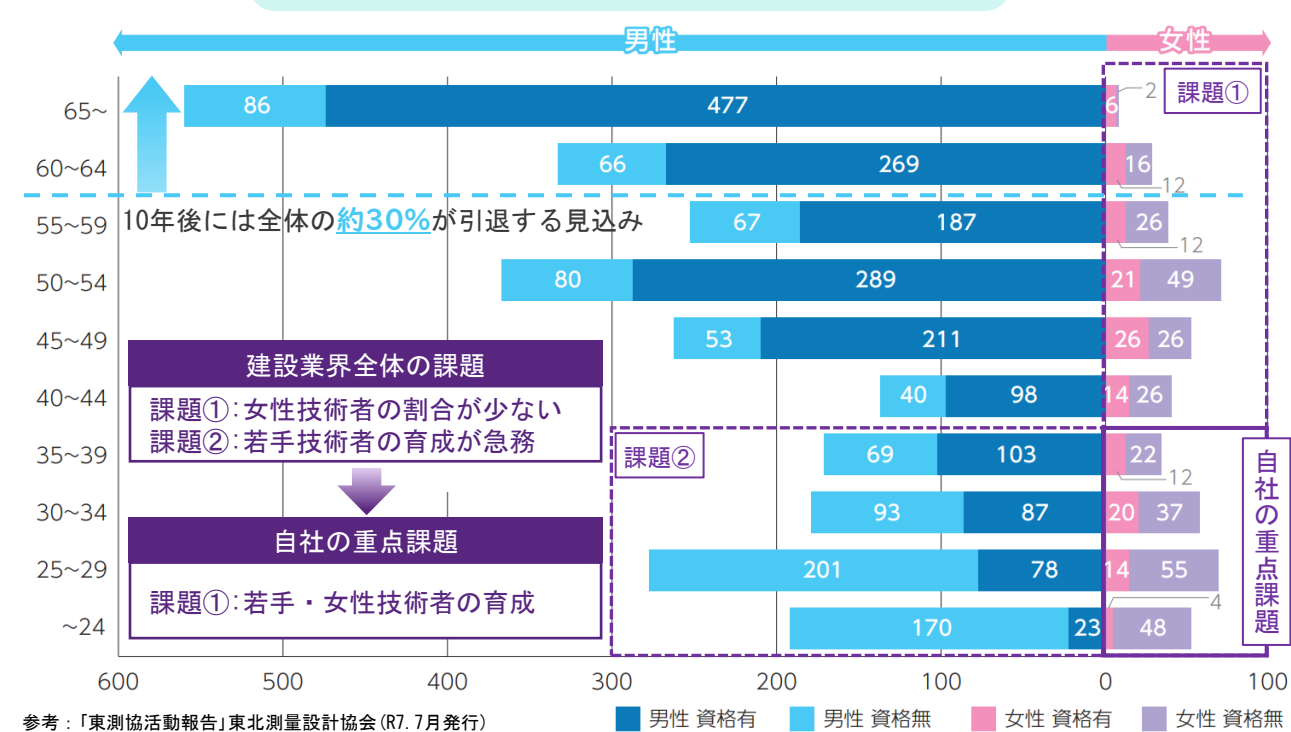
北上川下流狹隘地区測量調査業務（北上川下流河川事務所）

近年わが国では激甚化する災害への対応や、地域インフラの継続的な維持管理が求められる建設業において、若年就業者の減少が顕著にみられ、担い手確保は重要な課題となっております。こうした情勢を踏まえ、弊社では建設業界の中長期的な発展の一助となるべく、若手・女性技術者の育成及び確保に貢献するため、**社内研修の実施**や**資格取得支援制度の制定**を行うなど、社内制度の充実を図っております。



建設業界全体における次世代の担い手不足

技術系社員の年齢構成(令和7年4月調査)



課題解決に向けた自社の取り組み：若手・女性技術者育成計画

STEP 1

社内研修・
資格取得支援制度

STEP 1

- 測量技術の基礎的な知識、測量機器の使用方法を学ぶために社内研修会を実施
- 資格取得希望者に対し、有資格者によるマンツーマン指導による勉強会を実施

STEP 2

- 測量業務に従事するための必須資格である測量士補資格取得（R4年8月取得済）

STEP 3

- 測量士指導の下、担当技術者として測量業務に従事する
- 実際の現場での経験を通じて、技術やスキルを習得する

STEP 4

- 主任技術者として測量業務に従事するための必須資格である測量士資格取得

STEP 3：担当技術者としての実務経験

令和4年8月に測量士補となった若手・女性技術者を対象に担当技術者としての実務経験を積むため、川端地区において、路線測量を実施いたしました。熟練の測量士から測量機器の操作方法や現地状況を踏まえた実施手順を教わり、実際に作業を行いました。計測結果は設計業務の基幹となるため、ミスがないように時間をかけて一つ一つ丁寧に観測を行いました。

測量範囲（川端地区）



縦断測量

①研修



②実施



横断測量

①研修



②実施



測量士補となった担当技術者に現場状況において変化する手法や技術を継承しつつ、測量成果の品質を落とすことがないよう**照査体制・バックアップ体制を強化し作業を行いました**。今後も様々な経験を重ね、技術者としての成長を促し、建設業界の担い手不足解消の一助となるよう、社を挙げて取り組んでまいります。